

女性の自立支援事業【東京都府中市】

総事業費	154 千円
交付金額	115 千円

地域の実情と課題

府中市における女性の人口の年齢階級の中心は20～59歳となっており、結婚、育児、介護等の人生における生活の変化が大きい世代である。このような生活の変化がきっかけで就労環境、地域活動から離れた女性の再出発は、当市においても支援が必要と考える。

目的・目標

女性が就職(再就職)や地域参画する際、精神的、能力的に不安や迷いが生じやすいため、その状況に寄り添い、社会とつながるために自分に合った方法を見出し、女性が地域や就労環境で活躍できることを目的とする。

数値目標: 講座参加者30人(令和7年度まで)
令和4年度実績: 4人

事業の特徴

家庭等の事情で就労環境等から離れた女性が、就職(再就職)、地域参画する際、精神的、能力的に不安や迷いが生じやすい。その状況に寄り添い、具体的なケースを紹介しながら、社会とつながるために自分に合った方法を見つけ、女性が地域や就労環境で活躍できることができるよう、意識啓発講座を実施する。

連携団体

近隣自治体

事業の効果

参加者の満足度は高く、アンケート結果より講座の実施目的が達成できている感想を得られた。

今後の課題

ターゲット層の限定や講座実施周知方法等を工夫する必要がある。

事業の概要

先行き不透明な今の時代で、「このまま働き続けていいのか」「今のスキルで転職できるのか」将来のキャリアが見通せず悩んでいる女性は少なくなく、その一方で、ひとつの会社で働き続けるだけでなく、複数の組織で働いたりNPOなどの地域の活動に関わるなど、女性をめぐる「働く」の選択肢は多様化している。

この講座では、地域や社会に目を向け働く「ソーシャルキャリア」に焦点をあて、講義や実践者のトークから、自分の中の「ふつう」を壊し、自分らしい生き方・働き方に近づくために必要なことを考えた。

日時: 2022年12月6日(火) 19:00-21:30

開催方法: 会場開催

対象: 市内在住、在勤、在学の20-40代の女性、その他関心ある女性

参加費: 無料

ファシリテータ: 海野 千尋氏 (ALT、NPO 法人 Arrow Arrow)、ゲストトーク者: 海野氏ほか2名

内容: 自分の中の漠然とした違和感や興味関心を「働く」の見直しにどう反映してきたのか。つながりや関わりがどのように活動を始めたか。複数の足場を持つたりするきっかけになったのか。

(前半) 自分らしい生き方・働き方を実践する3人の女性が、ソーシャルキャリア実現までの道のりを話すゲストトーク。

(後半) 参加者の率直な疑問や悩みにお答えしながら、それぞれが思い描く多様な働き方のイメージをグループ内で共有し、具体化する。